

中間テスト終了



高校生活最初の定期テストはどうでしたか。一週間前に立てた計画はしっかりと実践できましたか。勉強の時間が足りなかった、勉強の仕方がわからなかったなど、いろんなことがわかったのではないのでしょうか。

中学校までは授業をしっかり受けて、先生に言われたところを勉強しておけば、ある程度の点数が取れたことでしょう。でも、高校ではもう一步進める必要があります。単に学校の成績を上げることを考えるのではなく、将来大学などに進んで勉強する学問のベースとなる学力、あるいは社会に出てから仕事をする力のベースになる教養を身につけることを目指すことになります。

そのためには、単にテストで良い点を取ることができれば終わりではありません。継続して、本当に自分の力となるよう、テストのときだけではなく、日常的に継続した学習をすることが大切になります。

今回のテストで、自分の足りないところを確かめて、次に向かって取り組んでください。

科目選択について

入学して2か月しか経たないのにはと思いますが、卒業後の進路を考えて2年次の科目選択をすることになります。説明会でも話をしましたが、考え方は次の3通りあります。

- ① 将来就きたい仕事から考えましょう。その仕事をするためには、これからどのような勉強が必要か。そこから逆算して今何をしたらよいのか、どう選べばよいのか考えます。
- ② 将来の職業が決まっていない人は、大学などの上級学校でどのような勉強をしてみたいか考えよう。その学問を勉強するためには、どんな学校へ進学すれば良いか、それには入試のためにどのような勉強が必要なのか調べよう。
- ③ 仕事も進学もまだ決まらない・わからない人は、適性検査の結果を参考に、自分が興味を持てる学問分野や仕事分野についていろいろ調べ、その中から自分に合った分野の勉強を選ぼう。

さて、その際に気を付けてほしいことがあります。くれぐれも「好き・嫌い」や「得手・不得手」で選ばないでください。目先のことに囚われ、将来の選択肢を狭めることになりかねません。自分で道を閉ざすような選択はしないでください。

必ず、将来のことを考えて選びましょう。

選択パターン

数学B → 文系志望でも数学の力を要求されることが多く、大学進学を考える人は選ぶと良い。

化学 → 理系進学志望の場合は必ず選ぶ。

古典B → 文系進学志望の場合は必ず選ぶ。

芸術 → 芸術方面への進学志望者は必ず選ぶ。数学Bを必要としない場合も選べる。



三者面談です

6月12日から16日は面談週間です。すでに、日程について担任から連絡されていると思います。

今回の面談の内容は、学校や家庭での生活や学習の状況、スタディーサポートの結果、将来の進路と科目選択などについてです。すでに部活動で頑張っているところですが、家庭学習と両立できているかどうか、進路についてはどう考えていくのか、家庭で話題にして欲しいところです。この面談をきっかけに、高校卒業後の将来について考えてみましょう。

身だしなみ

○服装について

6月になり暑さもだんだん増して、制服も夏服の季節になりました。そこで、夏服についてです。

- ・上着、ネクタイやリボンを着用しなくてよい
- ・夏用のパンツ、スカートを着用してよい
- ・シャツの**左胸に必ず校章**（バッジ）をつける
- ・男女ともシャツの代わりに白無地のポロシャツを着用してよい

このルールを守って、正しい服装で学校生活に臨みましょう。

○頭髪や装飾品について

最近、入学時に比べ頭髪が明るくなった生徒が見受けられます。街中では様々に染髪している人たちがいますが、生徒手帳（p22）の禁止事項にもあるとおり、パーマや染髪等は禁止しています。自由なように見える大学生でも、就職活動の際にカラーリングは企業から問題ありとみなされています。

旭高校では、地毛のままを基本として指導しています。「染めても平気だよ」「怒られなければいいんだよ」などと、先輩たちから聞いていると思いますが、その人たちは勝手にルールを破っているのです。

たかだか3年間、学校のルールを守れないような人は社会に出てもルールが守れない人だと思われてしまいます（大学や専門学校からそう判断されてしまいます）。一般の人たちからも、旭高校は規律が守れない生徒が多いとの印象を持たれてしまい、先輩たちが積み上げてきた良いイメージが崩れてしまいます。

また、ピアスなどの装飾品も同様です。学校はおしゃれをする場所ではありません。学習に必要な無い物は持ち込まないこと。きちんと身だしなみを整えて、しっかりと学習に部活動に取り組みましょう。

スタディーサポート結果



スタディーサポートは、みなさん一人ひとりが持っている学力が全国レベルで考えるような位置にいるのかを見ることと、学習習慣が身についているのかを振り返ることを目的としたテストです。学力の到達度を見るための指標として、G T Z（学習到達ゾーン）があります。

S・A・B・C・Dの5段階に分かれ、さらに各レベルは1～3の3段階で評価されています。B以上になると、国公立大学・中堅私立大学を狙える学力素養があると判断できます。今回良い成績だからと今の学力に甘んじて勉強に取り組まないでいると、レベルはどんどん下がってしまい、自分の可能性が小さくなっていきます。また、Cレベルの人は4年制大学挑戦レベル。これからの勉強次第で学力は伸びていきます。Dレベルだった人はまず基礎学力を身につけましょう。今回のテストで何がわからなかったのか検証し、学習や学力の問題点を明らかにして克服できるように取り組みましょう。

今回のテストでは、みなさんができなかった設問について一人ひとりに合わせた復習問題が用意されています。まずは、その「個人診断レポート」のワーク・ドリルに取り組んでください。そして、家庭での学習習慣を身につけましょう。定期テストの直前に詰め込んでも身につけません。今回の結果を踏まえて、次のステップを目指して頑張りましょう。

楽しかった行事～社会見学・体育大会

社会見学 ～ 4月27日

清川リバーランドへ野外炊爨に行きました。みんなで協力しあい、ニジマスのつかみ取りや昼食のカレー作りを体験し、クラスの仲間との親睦を深めることができました。

体育大会 ～ 5月30日

三ツ沢公園陸上競技場で開催しました。一所懸命に走り、跳び、投げて1年生も頑張りました。クラス対抗での結果は、15Rが2・3年生を押さえて4位に入り、17Rも9位と健闘しました。この頑張りを、今度は学習に向けてほしいものです。

